難犯	丙昂	患者療養支援アセスメントシート	アセスメン	ト実施年月日: 年 月 日	Ī	記録者() 係長()
氏名	3	男·女 生年月日 年 月 日(疾病)歳 番号	面接/訪問/電話 面接者: 本人・家族(その他(() 地区 担当) 区分 保健師
アセ	ス.	メント要因 *該当箇所すべて選択		アセスメント結果(支援方法)*該当箇所すべて選択	7	フォローアセスメント(年 月 日)
		・急速な病状進行、またはそのおそれ・病状が不安定		 療養生活における支援 □①医療機関連絡・同伴受診 		相談者(SV)]
	心身の	・特定症状(呼吸、嚥下、構音、自律神経障害(排尿 障害、起立性低血圧)がある		□②家族または支援者に連絡し状況確認 □③区内の相談機関へ相談【本人・保健師・他()	1	問題点〕
	状況	・精神症状がある(例:自殺企図、自傷を繰り返す、 うつ病、認知症、著しい性格の変化等) ・ADL、IADLに支障あり		介護保険()/地域包括支援センター 障がい福祉()/障がい者基幹相談支援セン 子育て支援室/高齢・障がい虐待担当/	ノター	
療 養 生_		・遺伝に対する心配がある(本人・家族) ・病気の受容ができていない、不安が大きい		精神保健福祉相談員/その他(□④大阪難病医療情報センターに連絡【本人・保健師・他(〔支援の状況〕
活	支	・医療サービスの不足(専門医・往診医・訪問看護) ・治療中断のおそれ)	
	援体制	・福祉サービスの利用がない、または不足 (介護保険・自立支援給付))	〔支援の方向〕
		・支援者なし(独居等)		2. 社会生活における支援		
	家庭	・家族の介護力不足		□①難病患者療養相談会(個別相談)		
	状	・支援が必要な家族あり、多問題家族		□②難病患者療養相談会(交流会)		
	況	・本人へのDV、虐待が疑われる		□③就労の支援		
		・経済的困窮がある		(ハローワーク/障がい者就業・生活支援センター		
社		・治療と就労の両立ができない		就労移行支援/就労継続支援A型、B型/その他)	
会		・不安定就労、失業、休職中で就労希望あり		□④経済面への支援		
生活		(一般就労・自立支援給付・その他())		医療費助成/障害年金/重度障害者医療		
"		・社会的な孤立		生活困窮/生活保護/その他		□難病患者ケース検討会(保健所主催)
		·その他()		□⑤地域行事への参加勧奨() L	□区内のその他会議
		・医療的ケアあり(人工呼吸器、24h酸素、吸引(常時))		□⑥その他()	
災害		・医療的ケアあり(上記以外)				支援計画 :手段(訪問・電話・面接・その他)
害		・特殊な治療あり(酵素補充療法等)		3. 災害時の支援		」直ちに対応[1か月以内]→(月 日)
そ		·その他()		□①避難行動要支援者リストへ掲載、情報更新		□要支援[3か月以内]→(月 日)
o o		・困りごとあり		□②個別避難計画(作成/見直し)		□次回更新申請時
他		・相談希望あり		□③防災啓発(ハザード、マイタイムライン等)	ال	□その他()
備考	ī			□④区役所防災担当に状況確認・連携	L	
				□⑤地域(民生委員やコーディネーター等)につなぐ	_	□継続支援登録(データ登録)(月 日)
				□□⑥その他(′	フォローアセスメント・データ登録基準
						・困難ケース、継続支援ケース

4. その他(

・避難行動要支援者リスト掲載者